

「理科」シラバス

教科の目標	<p>理科の授業では、いろいろな自然現象の中から「なぜだろう?」「どうしてだろう?」という疑問を発見することが大切です。そこで気づいた疑問から課題を設定し、それを解決するための方法を考え、計画を立て、実際に観察や実験を通して課題を解決していきます。このとき、自分なりの予想を立ててから観察・実験に取り組むことが、目的意識を持って課題を追究していくうえでとても重要です。</p> <p>(1) 身近な自然の事物や現象についての基本的な理解を深め、必要な観察・実験などに関する基本操作や記録などに必要な基本的な技能を身につける。</p> <p>(2) 身近な自然の事物や現象から課題を見だし、見通しをもって観察・実験を行い、結果を分析して解釈して表現するなど科学的に調べる力や態度を身につける。</p> <p>(3) 身近な自然の事物や現象に対し関心を高め、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に物事を見たり考えたりする力を身につける。</p>		
評価について	<p>◎知識・技能</p> <p>①テストの記述内容 ②発言・発表の内容</p> <p>③ノートやプリント、レポート等の記述内容</p> <p>④観察・実験への取り組み ⑤実技テスト</p> <p>◎思考・判断・表現</p> <p>①発言や発表の内容 ②テストの記述内容</p> <p>③レポート・プリントの記述内容</p> <p>◎主体的に学習に取り組む態度</p> <p>①課題への取り組み状況</p> <p>②発言・発表・質問など ③授業態度</p> <p>④授業に必要な準備</p> <p>⑤課題に関する見通しや振り返り</p> <p>⑥時事問題に対する科学的な探求</p>	学習の進め方	<p>【授業の受け方】</p> <p>①忘れ物をしない。 ②集中して話を聞く。 ③質問に対して深く考える。 ④ノートをとる。 ⑤観察・実験に真剣に取り組む。</p> <p>⑥実験レポートなどの提出物をきちんと出す。</p> <p>【家庭学習のしかた】</p> <p>①予習よりも復習に重点をおいて勉強を行う。</p> <p>②その日の授業の内容を教科書・ノートを見直し再度確認をする。</p> <p>③観察・実験を行った時は、準備・方法・結果などレポートにまとめる。</p> <p>④学習ワークの問題に取り組みながら、重要語句や実験結果を覚え、科学的思考力・表現力を身につける。</p> <p>⑤教科書の内容だけでなく、ふだんからニュースや新聞の科学に関する記事に関心をもち、身近な自然に目を向けるようにする。</p>

3年間の学習内容

	第1学年	第2学年	第3学年
1学期	1 いろいろな生物とその共通点 1章 生物の観察と分類 2章 植物の体の共通点と相違点 3章 動物の体の共通点と相違点 4章 生物の分類 2 身の回りの物質 1章 さまざまな物質とその見分け方	1 化学変化と原子・分子 1章 化学変化と物質の成り立ち 2章 いろいろな化学変化 3章 化学変化と物質の質量 2 生物の体のつくりとはたらき 1章 生物の細胞と個体	2 生命の連続性 1章 生物の成長 2章 生物の増え方 3章 遺伝の規則性 4章 生物の種類と多様性と進化 1 化学変化とイオン 1章 水溶液とイオン 2章 酸・アルカリとイオン
2学期	2章 気体の性質 3章 水溶液の性質 4章 物質の状態変化 4 光・音・力 1章 光の性質 2章 音の性質 3章 力のはたらき	2章 植物のからだのつくりとはたらき 3章 動物のからだのつくりとはたらき 4 電気の世界 1章 電流と電圧 2章 電流と磁界 3章 静電気と電流	3章 電池とイオン 4 運動とエネルギー 1章 力の規則性 2章 力と運動 3章 仕事とエネルギー 4章 エネルギーの移り変わり 3 地球と宇宙 1章 天体の一日の動き 2章 天体の一年の動き 3章 月や惑星の動きと見え方 4章 太陽系と恒星
3学期	3 大地の成り立ちと変化 1章 大地の歴史と地層 2章 火山活動と火成岩 3章 地震と大地の変化 4章 大地の躍動と恵み 1年間の総まとめ	3 気象とその変化 1章 気象の観測 2章 空気中の水の変化 3章 低気圧と天気の変化 4章 日本の気象 5章 大気の躍動と恵み 1年間の総まとめ	5 自然環境や科学技術と私たちの未来 1章 生物と環境との関わり 2章 自然環境と私たち 3章 自然災害と私たち 4章 エネルギー資源の利用 5章 科学技術の発展 3年間の総まとめ

・この形式であれば、Excel で作成しても構いません。